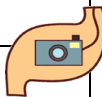


ID		患者様名		病名	☐ 胃癌 ☐	特別な栄養管理の 必要性	☒ 無 ☐ 有			★退院指導★		
看護師		薬剤師		栄養士		症状		リハビリ計画	☒ 無 ☐ 有		外来診察担当医	
理学療法士				治療日		時		総合的な機能評価	問題なし		()	
日付									~		外来受診日	
経過	入院日・治療前日		治療当日		治療1日目	治療2日目	治療3日目	治療4~5日目	退院日	治療6日目	年 月 日	
			治療前	治療後								
目標	不安なく治療を受けることができる		検査後、異常があれば看護師に伝えることができる		治療による副作用がなく経過し、 食事ができる		退院後の生活が理解できる				時 分	
点滴	ありません		 検査前より持続点滴が始まります 食事が始まるまでは、胃薬の点滴(オメプラゾール)があります		食事摂取できれば点滴終了です		ありません				検査 予定日 ()	
内服	持参薬はすべて中止です 胃酸分泌を抑えるために、胃薬 (タケキャブ)を寝る前に内服します		 抗凝固薬・糖尿病薬を含め、 持参薬は全て中止のままです		医師の指示により、 抗凝固薬・糖尿病薬 以外の持参薬は、 昼から内服して下さい		 ※持参の中止薬の再開は、その都度説明します ※胃薬(タケキャブ)は、退院日まで内服継続となります				年 月 日	
検査	ありません				採血・レントゲンが あります		ありません		採血がありま す	追加となれば、その都度説明します		時 分
処置	状態に合わせて検温を行います		帰室後も、心電図モニターは つけたままです 状態によって酸素を使用します 状態に合わせて検温を行います		心電図モニターは 朝の状態を見て外します		検温は状態に合わせて適宜行います 				退院時の お薬 有・無	
活動	制限はありません		出血の可能性があるので、 帰室後はベッド上安静です 問題なければ3時間後から トイレ・洗面のみ歩行可能です 初回歩行時は付き添いますので ナースコールでお知らせ下さい		病棟内は自由に歩けます		制限はありません				★退院後の生活について★	
食事	夕食後から絶食です 飲水は可能です(水・お茶のみ)		飲水は、朝 8時 から中止です  絶飲食です		医師の許可で、 飲水できます(水・お茶のみ) 食事は指示があるまで 中止です		主治医の許可が出 れば、昼から 7分粥 が開始になります		徐々に食事形態はアップしていきます (7分粥→全粥) 		①日常生活上、特に制限は ありません ②食事はゆっくり、よくかんで 食べましょう ③定期的に排便があるよう、 水分はこまめに摂り、消化 に良い食べ物にしましょう	
清潔	ご自身で入浴かシャワーを すませてご来院下さい		シャワー浴、入浴はできません 毎日歯磨きをしてください		シャワー浴ができます		 入浴ができます				☆次の場合は連絡して下さい☆	
排泄	制限はありません		検査前にトイレはすませて下さい		ベッド上安静中は、尿器・便器を 用意し、看護師がお手伝いしま す		制限はありません				①食事が全く摂れない ②嘔吐が続く ★上記の症状があれば、 下記に連絡し相談して下さい	
指導	分からないことや不安なことがあれば、 遠慮無く看護師にご相談下さい 		検査後、強い腹痛・下血・気分不良など 体調に異常がある場合は、我慢せずに ナースコールで看護師にお知らせください		食事はゆっくり良く噛み、時間をかけて食べてください 症状に関して不安がある場合は、看護師に相談してください ★入院中に栄養士による栄養指導があります						緊急連絡先: 072-469-3111 平日: 8:45~17:00 Cブロック それ以外は救急外来	
説明	外来で渡された同意書類は 忘れずにお持ち下さい		義歯や眼鏡など取り外し可能な 貴金属類は外して下さい		治療の経過については内視鏡 検査後に医師から説明します		平日午前中の退院です 精算については、当日、事務員が病室へ伺い説明し ます 土日祝日の精算は後日となります					

※上記内容は現時点で考えられるものであり、今後変わり得る場合があります。

※何かある時には遠慮せずにナースコールを押してください※

りんくう総合医療センター 8海病棟 作成：2019.02
改訂：2025.03

説明日： 20 年 月 日

主治医(説明医)：

Ⓜ (署名もしくは捺印)

完成後はコピーを1部取り、病棟用ファイルに入れ、原本を患者様にお渡し下さい。

本人/家族等：

続柄：